

令和7年度 自立生活訓練センター 地域連携推進会議

日時：令和7年11月13日（木）

10時～12時15分

場所：自立生活訓練センター会議室

次 第

1. 所属長あいさつ
2. 自己紹介（1. 2：5分）
3. 施設案内（DVD）（15分）
4. 施設の概要説明（経営状況・BCP・事故ヒヤリハット・勤務状況等含む）（30分）
5. 利用者の意向アンケート（20分）
6. 意見交換（15分）
7. 施設見学（利用者の日常生活の様子・施設訓練状況等）（20～30分）
8. 食事状況について（昼食摂取）

利用者動向アンケート

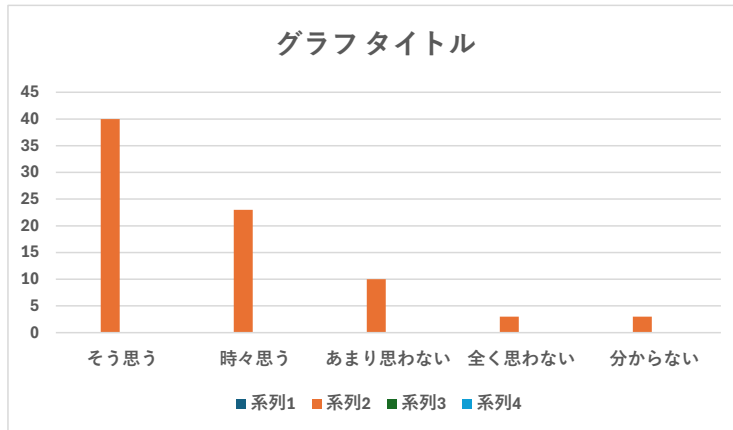
実施期間：令和7年11月4日～11月9日

回答数：79名（入所・通所含む）

問1

あなたが困ったとき、職員は助けてくれていると思いますか

そう思う	時々思う	あまり思わない	全く思わない	分からない
40	23	10	3	3



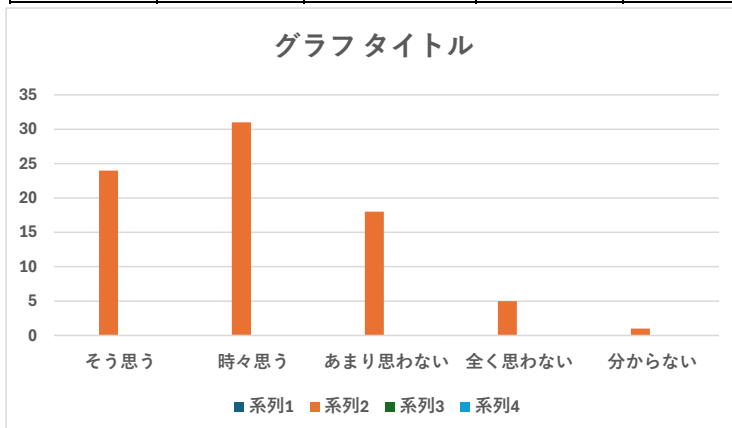
自由意見

- ・あまり困ることがない
- ・時々そう思う時がある
- ・選り好みが見える時がある
- ・入所者数に対して対応できる人数が不足しているのを常々感じる
- ・看護師一人だけでなく連日変わったばかりの方が会いに来て話を聞いて下さったことがとてもうれしく心強く思いました。

問2

訓練センターの設備、居住スペースが清潔にされており、使用しやすと思いますか

そう思う	時々思う	あまり思わない	全く思わない	分からない
24	31	18	5	1



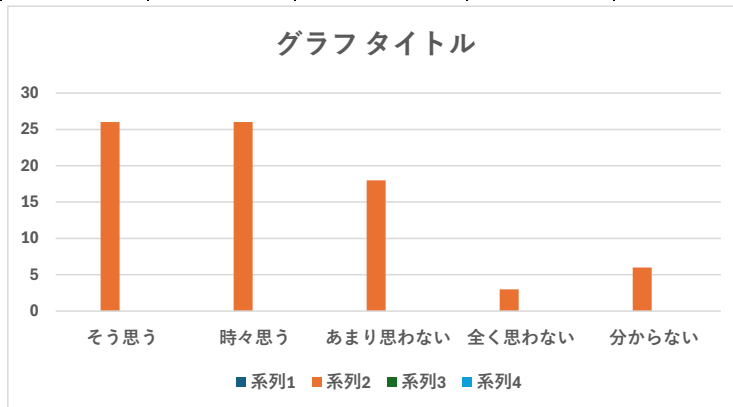
自由意見

- ・各居室スペースの仕切りのカーテンを入れ替わりの時に洗ってもいいのでは
- ・入所時、移動時の窓やベッドの汚れ、トイレは頻繁に便器が汚れており、清掃されているようには思えない

問3

あなたにとって、訓練センターの他の利用者との交流など、仲間との関わりは楽しいですか

そう思う	時々思う	あまり思わない	全く思わない	分からない
26	26	18	3	6



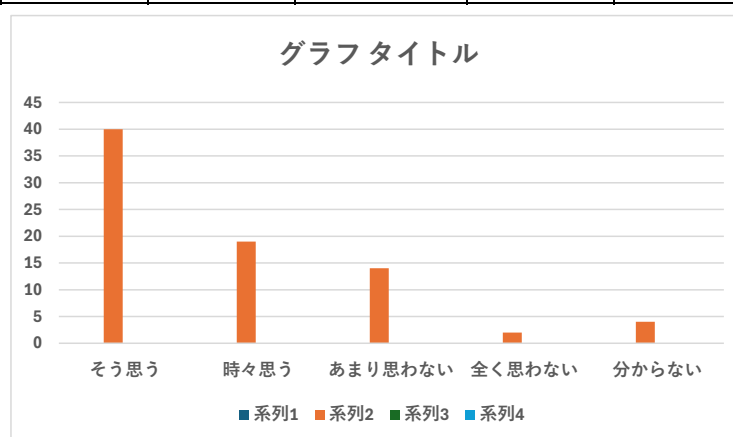
自由意見

- ・関りは楽しい
- ・同種の障害の方との情報交換は有意義に思う
- ・色々な所でリハビリされて来た方の方法や装具についての話は参考になった

問4

あなたにとって、訓練センターでの活動は、生活する力をつけることに役に立っていると思いますか

そう思う	時々思う	あまり思わない	全く思わない	分からない
40	19	14	2	4



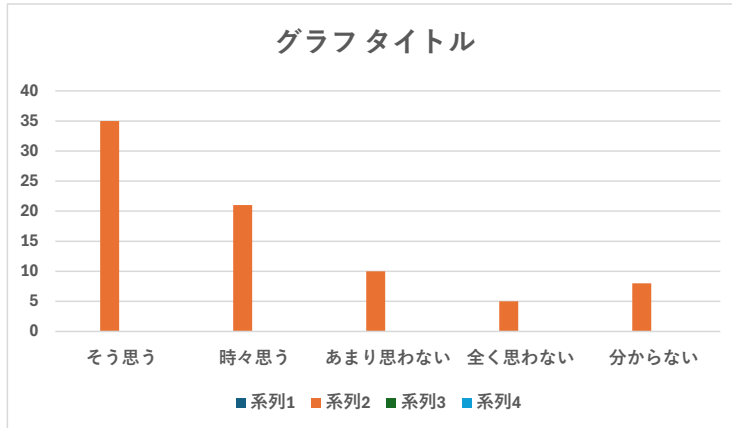
自由意見

- ・あまり役立っていないが役に立つこともあると思う
- ・訓練する時間を設けている点だけ評価します。内容は日常生活と大差ないのでここで言う意義を感じない

問5

あなたは、職員の言葉遣いや態度、服装などが適切だと思いますか

そう思う	時々思う	あまり思わない	全く思わない	分からない
35	21	10	5	8



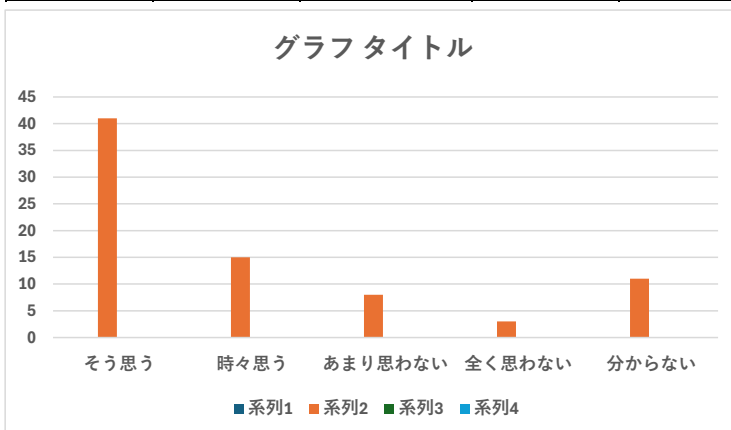
自由意見

- ・なんとも思わない ・そう思う
- ・ごく一部勘違いしている職員及び看護師がいる ・服装はきれいにしていると思う
- ・問1と同じで選り好みが見える時がある
- ・人に寄りけり。対人または障害相手に向かない人もいます

問6

あなたがけがをしたり、体調が悪くなったときの職員の対応は信頼できますか

そう思う	時々思う	あまり思わない	全く思わない	分からない
41	15	8	3	11



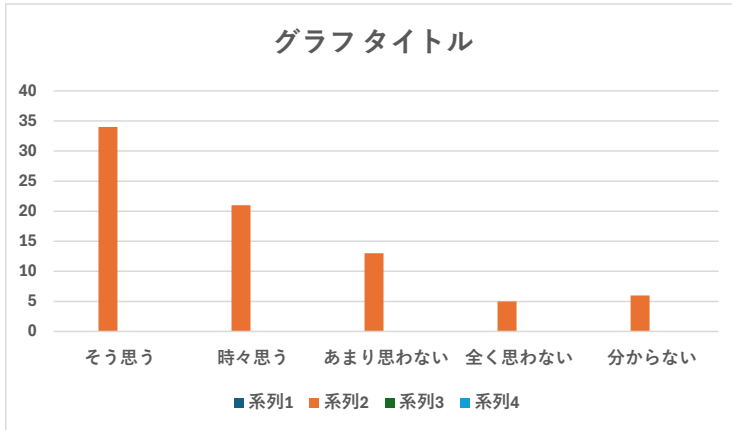
自由意見

- ・そう思う・個人差が激しい
- ・看護師が対応してくれました
- ・規律優先で本人の不安を考慮しているように思えない看護師の方は向いていないと思います
- ・体調不良やケガをしたことがないので分からない

問7

あなたは、職員があなたの思いに寄り添った支援をしてくれていると思いますか

そう思う	時々思う	あまり思わない	全く思わない	分からない
34	21	13	5	6



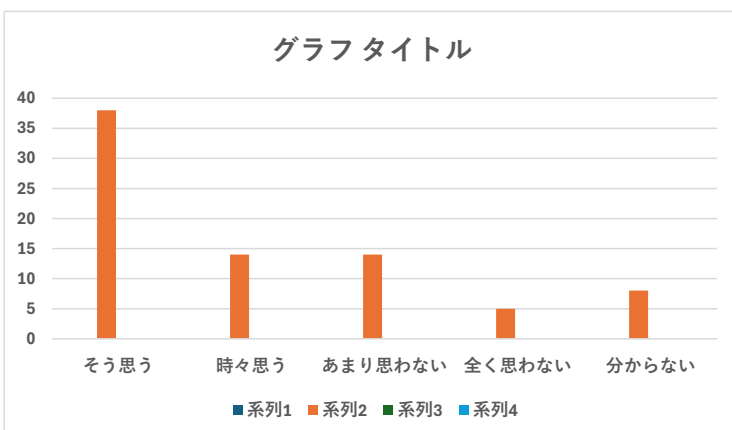
自由意見

- ・なんとも思わない・寄り添っていると思う
- ・このアンケートの文字が小さい。老眼で見えにくい
- ・聞いたことは返してくれますが、進んで提案してくれることは無く、結局対応できる人が足りていない
- ・こちらが一生懸命説明しても寄り添った対応、返答までに時間がかかりすぎる方がいる

問8

あなたのプライバシー（他の人に見られたくない、聞かれたくない、知られたくないと思うこと）を職員は守ってくれていると思いますか

そう思う	時々思う	あまり思わない	全く思わない	分からない
38	14	14	5	8



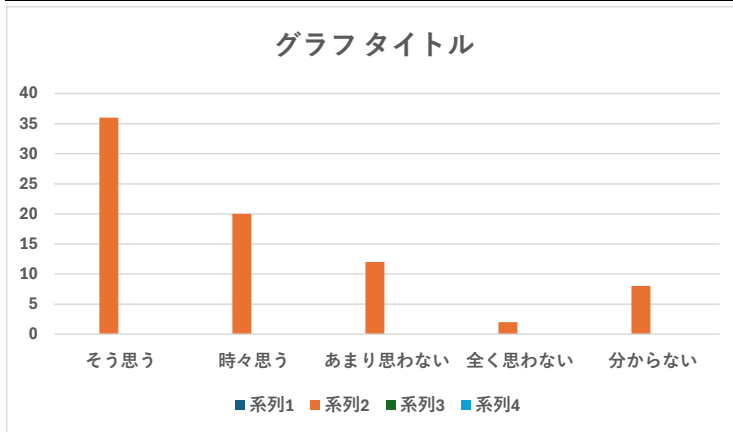
自由意見

- ・なんとも思わない
- ・完全とは思わないが守ってくれていると思う
- ・他人には流さないが、家族には筒抜け
- ・ろうかに聞こえてしまうほどの声や、場所で個人情報のことを話さないでほしい

問9

あなたのサービスに関する計画（目標）を作成したり見直しをする際に、訓練センターはあなたの状況や要望を聞いてくれますか

そう思う	時々思う	あまり思わない	全く思わない	分からない
36	20	12	2	8



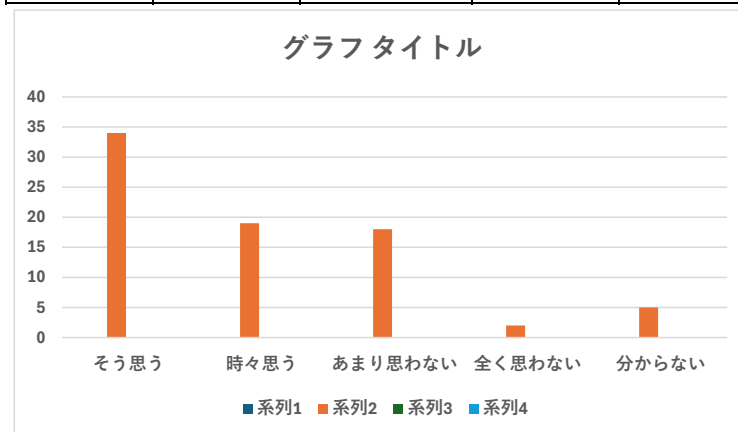
自由意見

- ・まずは現状を把握してほしい
- ・完全とは思わないが聞いていると思う

問10

あなたの計画やサービス内容、利用契約についての説明は、わかりやすいと思いますか

そう思う	時々思う	あまり思わない	全く思わない	分からない
34	19	18	2	5



自由意見

- ・わかりやすいと思わないが、努力していると思う
- ・特異事例なんだろうけど入所時の説明が違った
- ・とても分かりやすく丁寧に説明して頂けたと思います。

令和7年度 地域連携推進会議 議事録

事業所名	障害者支援施設自立生活訓練センター	
サービス種別	自立訓練（機能訓練、生活訓練）、施設入所支援、短期入所	
所在地	神戸市西区曙町1070	
開催日時	令和7年11月13日（木）10:00~12:20	
開催場所	自立生活訓練センター1階会議室、食堂	
出席者 (計14名)	神戸市西区職員	2名
	地域の関係者（自治会）	1名
	福祉に知見のある人・経営に知見のある人	1名
	自立生活訓練センター入所者	2名
	自立生活訓練センター入所者家族	1名
	自立生活訓練センター所長	1名
	自立生活訓練センター次長	1名
	自立生活訓練センター看護師長	1名
	自立生活訓練センターサービス管理責任者	2名
	自立生活訓練センター作業療法士	1名
自立生活訓練センター管理栄養士	1名	
議題内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. 所属長あいさつ 2. 自己紹介 3. 施設案内（DVD） 4. 施設の概要説明 <ul style="list-style-type: none"> ・総合リハビリテーションセンターの紹介 ・施設の位置づけ ・施設概要 ・令和6年度利用状況 ・令和7年11月13日現在 利用者数 ・利用者内訳（令和元年～6年退所者一覧） ・訓練プログラム内容（全体、個別） ・社会復帰をめざし、ニーズに合わせた自立訓練を実施 ・機能、体力の向上、自立した生活を目指して ・体育訓練（体力作り） ・日常生活動作の評価、訓練（動作能力の向上） ・日常生活関連動作向上プログラム ・機能、体力の向上、自立した生活を目指して ・高次脳機能障害集団プログラムの取り組む ・機能、体力の向上、自立した生活をめざして ・障害者自動車運転相談センター 	

<p>議題内容</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 社会復帰に向けて ・ その他の事業（補助犬の認定審査事業） ・ 訓練中の経過 ・ 就労に向けた調整（職場面談） ・ BCP（事業継続計画） ・ 事故、ヒヤリハット報告（虐待防止委員会の取り組み） <p>5. 利用者の意向アンケート報告（別紙 アンケート参照）</p>
<p>質問</p>	<p>【質問①】</p> <p>問2の訓練センターの設備、居住スペースが清潔にされており、使用しやすいと思いますか？ の中で、「あまり思わない」18名、「全く思わない」5名となっている。いつもの清掃の状態はどのようになっていますか？</p> <p>⇒ご自身の生活スペース（居室）は自ら掃除をお願いしています。共有スペース、トイレや1階風呂場などは週5日、業者が入って清掃を行っています。自ら掃除が苦手な方は、担当職員とともに一緒に清掃する場合があります。また、3階利用者の方は、自主的に掃除場所を決めて掃除を行っています。トイレ等、自ら利用後に汚れた場合は職員へ申し出るようお願いしています。</p> <p>【質問②】</p> <p>問5にある、職員の言葉遣いについてですが、一部、「あまり思わない」「全く思わない」がある。どのような感じですか？</p> <p>⇒職員の一部、利用者への言葉がけで「〇〇君」「〇〇ちゃん」あだ名で呼ぶ場面がある。親しみをもって言葉がけしていると考え違いをしている。今後徹底していきます。</p> <p>【質問③】</p> <p>問8にある、「プライバシーを職員は守ってくれていると思いますか？」で、自由意見の中で、「廊下に聞こえてしまうほどの声や、場所で個人情報のことを話さないでほしい。」とあるが、どのような感じか？</p> <p>⇒廊下で立ち話などで、利用者と職員間で進捗状況など含めて、話しをすることがある。小声でなく、他者にも聞こえることがある。反省しないといけない。今後は別室で話すなど注意していきます。</p> <p>【質問④】</p> <p>この意向アンケートはこの地域連携推進会議に向けて行ったのか、定期的実施しているのか教えてほしい。</p> <p>⇒今回の会議に向けてアンケートを実施しました。以前は不定期ではありますが、実施したこともあります。食事アンケートは定期的実施しています。アンケートではありませんが、施設内に「意見箱」を設けています。その他に、この会議にも出席いただいている、利用者の方と話し合いの場をもつ、自治会ではありませんが、「自立の会」という利用者主体の会議</p>

を開いています。その中から、アンケートではありませんが、ご意見をいただく形をとっています。

⇒今回の地域連携推進会議が良い機会になって、定期的にアンケートや、利用のことを話す機会が出来たと思っています。

6. 意見交換

【意見①】

これだけ大きな施設だと大変かと思いますが、避難訓練やBCP（事業継続計画）など訓練状況などを教えてください。

⇒避難訓練は私どもの社会福祉施設は年2回（うち1回は夜間想定訓練を実施）実施しています。半年に1回ずつ、日中想定、夜間想定訓練を行っています。避難訓練は火災を想定して実施しています。日中想定は50名職員が在籍していますが、日中（8時30分～17時30分）には約30～35名ほどが交替勤務でいますので、その人数で利用者を避難誘導しています。夜間想定は、先ほどのスライドにもあったように、3人（支援員、夜間看護師、舎監）の勤務者で約100名の利用者をセンター内各部署からの応援もいただきながら、避難訓練を行っています。

BCP（事業継続計画）は、総合リハビリテーションセンター全体で事業継続できるかを職員中心に机上訓練を行ったことがあります。このリハビリテーションセンターには井戸が3ヶ所あります。バッテリーを使用して、ポンプで井戸水をあげることができます。飲水ではなくトイレなどに使用することができます。自立生活訓練センターでは、部長を中心に、施設から自宅までの距離、経路を確認するため、地図データに書き込み、一目でわかるようにしています。例えば明石川が氾濫した場合、この場所を通れないなどが確認できます。職員の家族状況も把握していないと勤務できないもあるため、職員へアンケートを実施しています。アンケートを小さな子供がいる、親の介護が必要、遠方ですぐに来れない、などがあります。何分ぐらいで、どのような交通手段で自立生活訓練センターまで来れるかなど地図データに記入しています。

【意見②】

この施設でしか出来ないこともたくさんあり、大事な施設だと思っています。こちらに入所されている方は、遠方の方もいるかと思っています。実際に地元に戻る際など、連携が大変かと思っています。この施設に来る、来ないの選定の基準などを教えてください。

⇒日本全国から受入をしています。住所地のある役所から「障害福祉サービス受給者証」の発行が必要です。他に本人がこちらの施設利用を望んでいるかが重要です。訓練したい、ここで生活したいなどが必要です。遠方の

場合は、住宅訪問などの実施が出来ないので、実際にみていない場合のアドバイスが難しい。近隣であれば訪問して、実際の動きや家族へアドバイスすることもあります。遠い近いで入所をお断りすることはありません。⇒これまで、北は北海道、南は沖縄までの方を受け入れたことがあります。住宅訪問は、一泊するなどはできません。スタッフも3人、4人がともに伺いますので、施設から日帰りで伺うことができる範囲を対象としています。例えば三重県、愛知県、四国などは今まで訪問したことはあります。遠方の方の相談支援専門員については、主は地元の事業所が担当し、定期的なモニタリング会議については、施設から近い、神戸市西区や明石市の相談支援事業所へ委託した担当が行う場合があります。その後、地元へ戻る際に、基幹相談支援センターへ繋いでいるケースがあります。

【意見③】

地域では総合リハビリテーションセンターは知っているが、自立生活訓練センターのことは知らなかった。リハビリ中央病院で30日ほどお世話になったことはあります。暑い時期で外を歩くりハビリは大変だった。階段5段の上がり降りが出来ずに、まず車いすの操作練習から始めた。脊柱管狭窄症があるため、歩行器、杖歩行、杖なしで歩行とリハビリが進んで行きました。リハビリ室で平行棒内を手すりを持って歩行しました。次々と進み、最終的には杖なしとなりました。汗だくになりながら、病院で良い経験をさせていただきました。今日は、初めてこの会議に出席させていただいた。なかなか、驚く内容が多々ございました。王塚台周辺には障害者の方もたくさんいらっしゃいます。車いす、電動車いす、歩行器など。我々老人会も兼ねていますので、集まった時、助けを必要としている際はお手伝いしようと言ってます。いずれみなさんも動けなくなる時がある。おおよそ65歳から85歳の健康な方には、グラウンドゴルフを行ってくださいと声かけしたり、自転車は王塚台内の南北は一旦停止ですよ、東西はそのまま通れますが、いつでも停止できるようにスピードを調整するようと言ってます。常に皆さんが怪我をしないように、健康の話をしています。総合リハビリテーションセンターはいつもお世話になっていまして、喫茶店やパン販売に行ったりと、あちらこちらセンター内を散歩がてら、ウロウロしています。車いすの方や、隣の施設の神戸視力障害センターもありますので、用事が無いとき以外は極力通り抜けしないようにしています。センター内に入る時はいつも気にしています。今日はこの会議に初めての経験をさせていただいて、今まで以上にセンターを見る目が変わって来ました。お世話をする方は大変だろうと思います。私自身が身体が不自由になった時はお世話にならないといけない思いました。1ヶ月いくらほ

⇒利用される方の前年収入に応じて変わってきます。一般的に仕事をされて収入のある方は、10万しないぐらいの金額になります。前年に収入が少ない、無い場合は利用料が変わってきます。障害福祉サービス受給者証を役所へ申請します。自立生活訓練センターでは1日1,825円の食費と光熱水費がかかってきます。1,826円給付、補助が出るとなると、利用料が0円になることもあります。収入がある場合は、10万弱ぐらいになることもあります。金額については、毎年7月に収入見直しがあり、新しい受給者証が発行されます。証の内容を確認して請求させていただいています。

【意見④】

基本的に障害者手帳を持ち、年金生活、仕事をしていないなど収入がない場合は、無料ではないが、多少、食事代ぐらいは準備しないといけないということでしょうか？

⇒その可能性があるということです。

⇒年齢は説明スライドにありました。20代から75歳までとなっていました。が、介護保険が始まる65歳までの18歳から64歳の方を対象としています。ただし、一部65歳を超えた70歳代の方も一部います。65歳を超えた方は、基本的に介護保険対象者となりますが、車いすや片麻痺の方でも、もう一度、仕事復帰しようとしている方が、いらっしゃいます。介護保険に仕事復帰するサービスがないので、役所と相談して、65歳を超えているけど、自立生活訓練センターへ入所したいと希望をお伝えいただければと思います。

【意見⑤】

私は来年80歳になりますので、該当はしませんが、仕事を希望する場合は利用できない訳ではないのですね。説明、よく理解できました。

地域連携推進会議 当日アンケート結果

参加者数（外部）	5名
アンケート回収数	5名

1.利用者が当センターでどのような生活を送っているか理解できましたか？

①よく理解できた	2名
②理解できた	3名
③あまり理解できなかった	0名
④全く理解できなかった	0名
⑤無回答	0名

2.どのような障害をもっている方が利用しているか理解できましたか？

①よく理解できた	3名
②理解できた	2名
③あまり理解できなかった	0名
④全く理解できなかった	0名
⑤無回答	0名

3.自立訓練（日中）、施設入所支援（夜間）の役割や支援の内容が理解できましたか？

①よく理解できた	1名
②理解できた	4名
③あまり理解できなかった	0名
④全く理解できなかった	0名
⑤無回答	0名

4.職員の態度や働きについて、気付いたことがありましたらご記入ください

- ・ 利用者の理解、職員間の連携がしっかり出来ておられると思いました。皆さんあいさつをしっかりとされ教育がいき届いていると感じました。
- ・ アンケートにて障害福祉サービスの内容や利用契約についての説明を約1/4の利用者が「わかりやすいと思わない」と答えており、申請に来られるご家族も理解されていないことがあります。電話で問い合わせしてください職員さんも「理解されているかな？」と感じることもあるため、周知していただけるとたすかります。
- ・ 就労に向けた調整をされている事を知りませんでした。具体的な支援について知りたいと思いました。
- ・ 皆さんお忙しい中、丁寧に対応くださって安心しています。
本人も行きたくないと言った事がないので良い環境なんだと感じています。

5.当センターの運営に関して、気付いたことがありましたらご記入ください

- ・利用者さんの出入りが多くある中で大変だと思います。貴重な資源だと認識しています。益々の発展を望みます。
- ・本人が毎日穏やかに過ごせているのは、センター全体の雰囲気がかいおかげだと思います。

6.今回の会議に参加されて、感じたことやご意見などご記入ください

- ・地域連携会議の準備がしっかりとされていて感心いたしました。参考にさせていただきます。食事までいただきありがとうございます。おいしかったです。防災は課題だと思っています。一緒に考えていければと思います。
- ・初めて参加させていただきました。地域にある事業所を知る機会をいただけたことを感謝いたします。ありがとうございました。
- ・実際に訓練センターの支援内容が分かり勉強になりました。利用者の方の生の声を聞いたことも訓練センターでの訓練意義もとてもあるという事が分かりました。
- ・浴室、食事風景など普段見られない部分が見られて良かったです。日々のサポートに心から感謝しています。安心して過ごせる場所があって本当に嬉しく思います。これからもどうぞよろしくお願いいたします。